

七里だより

四万十町
七里小学校
TEL 23-0021
文責 矢野

自分の命は自分で守る

災害はいつ襲ってくるかわかりません。身を守るために心がけること、いざという時に行動できるように、命にかかわる学習を実施しました。

交通ルールは大切な約束

交通安全教室(四月二十四日)

窪川警察署と松葉川駐在所からご指導をいただきました。あいにく雨天のため、自転車の実技講習は延期になりましたが、体育館で自転車点検の大切さや歩行の仕方を学習しました。道路の横断では、信号機の色約束や、左右の安全確認をする必要性がわかりました。

後半は、場所を一階ホールに移して、DVDで交通ルールやマナーの大切さを学びました。



点検の大切さを指導



後日、自転車教室を実施



横断の仕方

備えはバッチリ 避難訓練
「教室での授業中に震度五クラスの地震が起こったら」という想定で避難訓練を行いました。昨年から何度も訓練してきた緊急地震速報の音で一斉に机の下に入り、避難の放送後はヘルメット着用、屋外への移動などしっかりできました。避難指示から完了まで一分四十六秒でした。いざという時もこうありたいです。また、児童の履き物にも常に目を配っておくことの必要性もわかりました。
その後は、消防署の方のご指導のもと、消火訓練やDVDによる地震の恐ろしさや備えについて学習しました。

《子どもの感想から抜粋》
信号の赤のチカチカは「車が来てなくても止まって左右を見る」ということを初めて知りました。
ブレーキは左右両方かけるといいこと、サドルを下げて両足がつくように整備したらいことがわかりました。
(6年 たまねさん)

車からは自分が見えていないかもしれないから、車に注意しながら乗らないといけないこと、自転車も急には止まれないから車と同じように危ないということがわかりました。
(6年 らむさん)



英語の本の読み聞かせ



上級生も食い入るように

読み聞かせ
スタート
保護者や地域の方のご協力による「本の読み聞かせ」が、十五日よりスタートしました。保護者の藤澤健介さん、地域から竹田和子さん(米奥)伊井野美智子さん(柳瀬)に絵本を読んでもいただきました。子どもたちは月一回の読み聞かせをとても楽しみにしています。いつでも募集していますので、お手伝いいただける方は学校へご連絡いただければ幸いです。



消火訓練



急いで運動場へ避難

春の全国交通安全運動(5/11~20)にご協力をお願いします。